

日植防協発第250号
平成29年9月5日

関係各位

一般社団法人日本植物防疫協会
理事長 上路 雅子

高密度育苗に対する箱粒剤の適応性に関する検討会の開催について

日頃より当協会の事業に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

水稻移植栽培における大規模化・省力化に資する高密度育苗技術（いわゆる密苗・密播）が開発され普及段階にあります。基幹的防除法となっている箱粒剤の適応性の確認が急務となっていることから、当協会では平成29年度調査研究事業の中で所要の検討をすすめております。

この度、標記検討会を下記のとおり開催することと致しましたので、出席を希望される方は期日までにお申し込み下さるようご案内申し上げます。

記

1. 日時：平成29年10月24日（火）13時～17時
2. 場所：ホテルラングウッド「孔雀の間」（2階）
JR日暮里駅南口徒歩2分 電話03（3803）1234
3. 参集範囲：農林水産省、都道府県、農研機構、FAMIC、農薬メーカー、農機メーカー、関係団体及び日本植物防疫協会
4. 議題（予定）：
 - （1）調査結果について（圃場における薬効薬害、稲体中の農薬濃度）
 - （2）都道府県における検討状況等について（情報提供）
 - （3）総括質疑
5. その他：
 - （1）別添の連絡票により9月末日までにお申し込み下さい。
 - （2）定員（100名）の都合で参加人数の調整をお願いすることがあります。

○問合せ先：日本植物防疫協会調査企画部
（担当：舟木）03（5980）2182

9月30日期日

高密度育苗に対する箱粒剤の適応性に関する検討会
出席連絡票

日本植物防疫協会調査企画部あて
FAX：03-5980-6752

所属機関名	部課名等	氏名

連絡担当者・電話番号（必ず記入して下さい）